

【教育委員会議事録】平成28年12月定例会

開催日時	平成28年12月21日(水) 15:00～:16:20
開催場所	下関市教育センター 3階中研修室
出席委員の氏名	波佐間 清(教育長) 林 俊作(教育長職務代理者) 吉井 克也 藤井 悦子 松田 まさ子
欠席委員の氏名	欠席なし
委員及び傍聴人を除くほか議場に出席した者の氏名	教育部長 石津 幸紀生 教育部部次長 伊藤 信彦 教育政策課長 三好 洋一 学校教育課長 井上 成人 教育研修課長 岡田 達生 学校支援課長 宇都宮 義弘 学校保健給食課長補佐 木村 昭弘 生涯学習課主査 吉野 みき 文化財保護課長 沖吉 洋一郎 図書館政策課長 高森 俊明 美術館副館長 中村 美幸 歴史博物館長補佐 古城 春樹 土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム館長 吉留 徹 下関商業高等学校事務長 富田 智雄 菊川教育支所長 林 文男 豊田教育支所長 山尾 淳子 豊浦教育支所長 戸田 一仁 豊北教育支所長 西村 敬教 教育政策課主幹 光吉 計志 教育政策課主査 岡本 誠也 教育政策課主任 殖木 章充
傍聴人の数	傍聴人なし

次第（目次）

【開会の宣告】	P 3
【署名委員の指名】	P 3
【教育長報告】	P 3
【議案審議】	
第52号 平成29年度下関市立幼稚園・小学校・中学校教職員人事異動方針について	P 4
第53号 平成28年度下関市立学校教材審査会委員の委嘱について	P 6
第54号 平成29年度使用下関市立小・中学校一般図書の採択について	P 13
【報告事項】	
下関市立神田小学校の閉校記念式典について	P 7
工事請負変更契約の締結について	P 8
下関市青少年補導委員の解嘱及び委嘱について	P 9
下関市立図書館の臨時休館について	P 9
「動き出す！絵画 ペール北山の夢」展開催について	P 10
日中国際共同研究成果講演会の開催について	P 11
旧四建ドックに関わる住民監査請求について	P 14
【その他】	P 13
【閉会の宣告】	P 20

【開会の宣告】

波佐間清(教育長)

それでは、教育委員会 12月の定例会を開催をいたします。

【署名委員の指名】

波佐間清(教育長)

本日の議事録署名は、「吉井委員」「藤井委員」にお願いをいたします。

本日の日程につきましては、日程1の議案が追加1件を合わせて3件、日程2の報告事項が追加1件をあわせて7件、日程3その他となっております。

この日程に関連して、最初に委員の皆様にお諮りをいたします。「議案第54号 平成29年度使用下関市立小中学校一般図書の採択について」及び「旧四建ドックに係る住民監査請求について」は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項の規定により、会議を公開しないことといたしたいと存じますが委員の皆様よろしいでしょうか。

(はい)

波佐間清(教育長)

それでは非公開とし、議事録についても非公開といたしたいと存じますが委員の皆様よろしいでしょうか。

(はい)

波佐間清(教育長)

また、非公開とすることといたしました議案等は、日程3その他が終わった後に、審議を行うことといたしたいと存じますが委員の皆様よろしいでしょうか。

(はい)

波佐間清(教育長)

それではそのように進めてまいります。傍聴者の方はよろしいですか。

はい。おられないということで進めていきます。

【教育長報告】

波佐間清(教育長)

それでは、議案の第52号の審議に入る前に教育長報告を行います。お手元の2ページ、教育長報告です。

今回は、市議会12月議会、12月1日から16日までありました。審査ということで、大きな議案が2つ。補正予算と下関市立の学校設置に関する条例の一部を改正する条例ということで、これが神田小学校と桜山小学校の統合に関する問題であります。あと報告につきましては、そこに掲げてあることを報告いたしました。また、一般質問の内容がそこに箇条書きで書いてあります。こういう問題が質問で挙がりましたということで、特に議員さん28人質問者がおられた中で、教育委員会へ15人の方が質問をされました。特に見ていただいた中で、今回それぞれ、いじめ問題、教育格差の問題等色々ありますが、こども食堂と学習支援、こういう貧困対策についてどうか、という課題が多く挙げられております。また、維新150年への取り組み等、それから旧四建ドック、今日もお話がありますが、その問題、夜間中学校についての課題とか。次のページになりますが、コミュニティ・スクールの5年間の総括と、今後の展望はということを含めて。その他、夏場の暑さ対策で今扇風機を設置している問題。また、こども未来部との関係で、

放課後子ども教室の充実と放課後児童クラブの連携についてというあたりの問題。それから歴史博物館ができましたが、長府の観光行政等についてということ等が大きく挙げられたところがあります。新たな問題の中で、東部5地区の方に公共施設が少ないということで、何かそういう方策はないものかというあたりの話も出たところがあります。主な質問はそういうところがあります。

次に、皆様方にも教育委員さんにも出ていただきましたが、やまぐち地域連携教育の集いということで、この教育センターでありましたコミュニティ・スクールの研修会、12月3日午後。これからの学校と地域の協働の先へということで、文科省の参事官補佐 廣田貢 様による講演をしていただいて、下関地区のコミュニティ・スクールのあり方の研修をしたということになります。

また、こころの劇場、劇団四季の公演がありまして「エルコスの祈り」という、小学校6年生が対象で、学習プラザにおいてありました。これにつきましても、今年は1回公演で約800人。半分の生徒が見ることが出来たということで、とても素晴らしい公演でありました。来年は市民館がオープンいたしますので、そこで今2回公演をしてもらおうということで、たぶん2回すれば全部の6年生が来年は見れるのではなかろうかと。これまでは抽選をしてやっておりましたので、行けない学校もあったということで、残念がっておられました。

それから、最後のところは、これは山口会場ということで、全国大会ということではあるんですが、山口県コミュニティ・スクール推進フェスティバル。先週であります、12月17日土曜日に周南市の文化会館でありました。これにつきましては、文部科学省の事務次官が自ら来られて、前川事務次官という方ですが、行政説明を、コミュニティ・スクールの説明をされました。また、東京都の三鷹市の元教育長で貝ノ瀬さんは、今は文科省の参与になっておられますが、その方の講評、それから先ほど上の方で説明した廣田参事官補佐、この方のコーディネーターということで、大変、全国から来ておられまして1,300人の方が周南市の文化会館でされました。このコミュニティ・スクール、山口県は100%ということで進んでおりますが、特に光市の浅江中学校の取り組みが大変特徴的で、生徒会の中学生自身が出てきて説明をいたしました。このパフォーマンスが素晴らしいパフォーマンスで、ノー原稿で30分ぐらい説明を、色々多種多様、色んな先輩の方も出てきたりということで素晴らしい発表をしてくれました。将来、ああいうところまで高まると、さらに地域との連携が本当に充実したものになるであろうという見本を見せてもらったような印象であります。

以上が教育長報告であります、委員の皆さんで何かご質問なり、ご意見がありましたらお願いをいたします。いかがでしょうか。よろしゅうございますか。

(はい)

波佐間清(教育長)

それでは、ないようでしたら議題の方に審議に入りたいと思います。

【議案審議】

第52号 平成29年度下関市立幼稚園・小学校・中学校教職員人事異動方針について

波佐間清(教育長)

日程1の議案審議「議案第52号 平成29年度下関市立幼稚園小学校中学校教職員人事異動方針について」をお願いいたします。学校教育課。

井上成人(学校教育課長)

失礼します。それでは議案第52号についてご説明をさせていただきます。資料の5ページをご覧ください。山口県教育委員会の人事異動方針を基に、本年度下関市の方針を定め、人事異動を行ってまいります。昨年度は教育理念を新たなものにいたしましたので、大きな変更がありましたが、今年度は変更なく年度のみの変更となっております。それでは方針を説明させていただきます。

す。『夢への挑戦 生き抜く力 胸に誇りと志』～ともに学び ともに育み 未来を創る 下関の教育～の実現のためには、教育改革を着実に推進するとともに各学校の組織力を強化し、家庭地域と連携しながら教育力の向上を図ることが必要です。このため、各学校において教職員一人ひとりがそれぞれの資質能力の向上を図り、専門性を発揮しながら、特色ある学校づくり、確かな学力の育成、体力の向上、生徒指導の充実、キャリア教育の推進などの諸課題に、組織的かつ適切に対応できるよう、下記の点を踏まえ適正に人事の刷新を図り、全市的な視野に立って適材を適所に配置していきます。1. 各学校の教職員については、専門性、現任校の勤務年数及び各学校の教職員構成等を踏まえ、適切な配置を進めます。なお、同一園・学校勤務が7年を超える者については原則として異動を行います。2. 園長、校長、教頭等の管理職の採用・昇任に当たっては、多様な教職経験を有するもので教育目標の実現に積極的に取り組み、活力のある園・学校運営を行うとともに、教職員の資質能力の向上のために指導力を発揮することができる人材を推薦または選任します。引き続き女性管理職の採用・昇任にも努めてまいります。女性管理職についてですけれども、本年度平成28年度は27年度より5人増えております。全152人のうち23人が女性、約15%が女性となっております。校種別では校長、小学校3人、中学校1人、教頭、小学校17人、中学校2人となっております。3. 新規採用者については、園・学校や地域の状況等を踏まえ、実践的指導力を高めることができるよう、計画的な配置を行います。この新規採用者についてですけれども、平成28年度の新規採用者は小学校教諭37人、中学校教諭19人、養護教諭5人と大変多くなっております。県全体でも平成29年度採用は採用者数がやや増加していますので、本年度も昨年度同様、多くの新規採用者数が配置されると思われまます。しっかりと育ててまいりたいと思っております。4. 小・中・高等学校・特別支援学校間等の人事交流を推進します。地域間及び規模の異なる学校間の交流も積極的に行います。この小・中交流についてですけれども、管理職につきましては、現在小学校の50校中12校が中学校籍の校長を配置しております。それから教員につきましては、新たに中学校から小学校へ1人。これは英語教育推進教員として、小学校の方で活躍していただいております。それから小学校から中学校へ1人戻っておられます。それから県立との交流ですけれども、中等教育学校へ3人下関市から行っていただき、中等教育学校から2人、市内に転入していただいております。それから県立総合支援学校へ1人行き、総合支援学校から1人交流人事を行っております。本年度も交流人事をして活性化させていきたいと思っております。以上、人事異動方針についてご審議をお願いいたします。

波佐間清(教育長)

はい。今説明がございましたが、何かご質問ご意見があればお願いをいたします。はい、どうぞ。吉井委員。

吉井克也(教育委員)

ご説明の中でもありましたが、本年度は新規採用者がかなり増えてきたということでございました。児童生徒数はやっぱり減少していると思うんですが、これが増えてきたということは、退職者に伴う採用ということですか。

別に児童生徒数の定員に対して例えば35人が30人だから増加したとかそういうことじゃ全くないんですね。

波佐間清(教育長)

はい。学校教育課長。

井上成人(学校教育課長)

はい。そのとおりでございます。退職に伴う新規採用者数が増えております。

吉井克也(教育委員)

もう1件いいでしょうか。これは、この基本方針これでもう十分だと私思っておりますが、勝

手な思いであります。私の身近なこの学校で、教頭先生が校長先生に昇進をされたというケースもありましたが、様子を見ておりましたが実に良いんですね。教頭先生はPTAをはじめ地域に直接的にかかわる仕事があるわけで、その方がその地域の校長になられると校長先生に対する信頼感と言いますか、そういうものが物凄く強まっていくという感じがしております。だからこれから色々約束事があるけれども、ケースによってはどんどんそういうことがもっとあっても良いんじゃないだろうかというのを最近強く思っておりますので、思いとして述べておきます。以上です。

波佐間清(教育長)

はい。ありがとうございます。その他ございますか。よろしいですか。

(はい)

波佐間清(教育長)

それでは、特にならなければ議案第52号について承認としてよろしいですか。

(はい)

波佐間清(教育長)

それでは承認といたします。

【議案審議】

第53号 平成28年度下関市立学校教材審査会委員の委嘱について

波佐間清(教育長)

続きまして、「議案第53号 平成28年度下関市立学校教材審査会委員の委嘱について」お願いをいたします。はい、教育研修課。

岡田達生(教育研修課長)

はい、失礼します。よろしくお願ひいたします。それでは6ページの議案第53号について、ご説明いたします。では1ページめくっていただいて8ページをご覧ください。本件は、8ページにあります下関市立学校教材審査会規則第3条の規定に基づき、平成28年度下関市立学校教材審査会委員を委嘱するものです。教材審査会とは、下関市立小・中学校及び下関商業高等学校で使用する平成29年度使用準教科書の使用の適否を審査する会でございます。ここでいいます準教科書とは、教科書が発行されていない教科、または科目の主たる教材として児童または生徒に使用させる教科用図書のことです。小学校の体育科や下関商業高等学校の中国語や茶道等で使用する教科用図書がこれに該当します。審査をする際の基準につきましては、10ページをご覧ください。そこにあります、下関市立学校教材審査基準に基づいて行います。委嘱する委員は7ページにあります名簿のとおりでございます。下関市立学校教材審査会の委員につきましては、下関市附属機関設置条例において、その定数は12人以内とされております。また、下関市立学校教材審査会規則第3条におきまして、教育関係者、学識経験者の中から教育委員会が委嘱するものとされております。こうした条例等の規定に基づきまして、名簿のとおり学識経験者5人、教育関係者7人の合計12人を委員として委嘱するものです。なお、委員の任期としては、学校教材審査会規則第4条の規定に基づき平成29年1月1日から1年間としております。説明は以上でございます。ご審議のほどよろしくお願ひいたします。

波佐間清(教育長)

はい。それでは、ご質問、ご意見があればお願ひをいたします。はい、どうぞ。藤井委員。

藤井悦子(教育委員)

教育関係者7人の中で新規の方が5人ほど入っていますが、この7人のうちの中で1人だけが中学校関係の先生で、あとの6人は小学校関係者の方なのですが、これには何か理由があるのでしょうか。

岡田達生(教育研修課長)

中学校関係者が入っていただいたのは小学校の体育科の教材を選定していただくということで、専門的な立場の中学校の体育の関係の校長先生に入っていただいています。

波佐間清(教育長)

よろしいですか。小学校の体育の副読本ということですね。

他にご質問がございましたらお願いします。よろしゅうございますか。それでは、ないようでしたら承認としてよろしいでしょうか。

(はい)

波佐間清(教育長)

それでは、承認といたします。議案第54号は先程申しましたように最後の方に回させていただきます。

【報告事項】

下関市立神田小学校の閉校記念式典について

波佐間清(教育長)

続いて、日程2の報告事項に入りたいと思います。「下関市立神田小学校の閉校記念式典について」お願いをいたします。はい、教育政策課長。

三好洋一(教育政策課長)

はい、教育政策課でございます。よろしくお願いたします。それでは下関市立神田小学校、神田南小学校でございますが、閉校記念式典、これについてご報告をいたします。資料は11ページをお願いいたします。去る12月議会におきまして、下関市立学校の設置等に関する条例の一部を改正する条例が議決され、今年度末をもって下関市立神田小学校が閉校し、平成29年4月1日、桜山小学校と統合することが法令上も正式に決定いたしました。この閉校にあたりまして、閉校記念式典を資料にありますとおり次の日程で開催いたします。1、日時でございます。平成29年2月26日日曜日、午前10時から。会場は神田小学校の屋内運動場で行われます。式典の所要時間は約40分ということで、委員会の式辞、そして市長挨拶、ご来賓の方の挨拶、そして、校長先生、児童代表挨拶のほか、閉校記念品の贈呈などを予定しております。教育委員の皆様には、後日正式な開催のご案内を改めて送付させていただきますので、ご出席の方、どうぞよろしくお願いたします。また、この閉校記念式典に引き続きまして、保護者や地域住民の代表者等で構成される統合準備協議会の方で閉校記念行事の開催も検討されております。なお、この統合準備協議会の方々によって、ほかに閉校にあたり記念誌、あるいは記念碑、こういったものの作成も検討されており、閉校に向けた準備を行われてます。また学校現場におきましても、児童による交流授業、あるいは合同の社会見学、宿泊学習といった円滑な統合に向けての準備が進められているところであり、また、委員会事務局の方でも先ほど申しました閉校式に使用する記念品、あるいは物品移転等の業務の準備を進め、円滑な統合に向けた準備を進めております。なお、付言いたしますと、新たに通学路となる箇所につきましても、関係道路課等々と協議をして、必要な改修、年度内にできる改修も依頼して工事も完了してるという状況でございます。以上、簡単ではございますけれども、下関市立神田小学校の閉校記念式典についてご報告をいたしました。

波佐間清(教育長)

はい、ありがとうございます。それではご質問、ご意見がありましたらお願いをいたします。
はい、林委員。

林俊作(教育長職務代理者)

10時から11時ぐらいまで予定を空けておけば良いですね。
また、セレモニー等については別途案内があるんですか。

波佐間清(教育長)

はい、教育政策課長。

三好洋一(教育政策課長)

はい。記念式典に引き続いて行われる予定の記念行事の方も、これは主催者側から、これは準備協議会の方になります。そちらの方からご案内がございます。また、ご出席等についてはご検討いただければと考えております。よろしくお願ひいたします。

林俊作(教育長職務代理者)

式典を含め、何時位まで予定しておけばよろしいですか。昼までかかりますか。

三好洋一(教育政策課長)

おそらく午前中で終了すると思われます。

波佐間清(教育長)

委員会主催の記念式典については11時ぐらいまで。実行委員会の記念行事が引き続きとなりますが、他の行事があればもうよろしゅうございます。時間があれば参加をということのご案内があらうかと思ひます。他にございませぬか。よろしいですか。

(はい)

波佐間清(教育長)

それでは、ないようでしたら報告済みといたします。

【報告事項】

工事請負変更契約の締結について

波佐間清(教育長)

続きまして、「工事請負変更契約の締結」につきまして、お願いをいたします。学校支援課。

宇都宮義弘(学校支援課長)

はい、学校支援課でございます。よろしくお願ひします。資料12ページをお願ひいたします。9月の教育定例会におきまして報告いたしました、下関市立王喜小学校屋内運動場非構造部材耐震改修工事につきまして、施工方法の変更に伴う工事請負変更契約の締結についてご報告申し上げます。まずこの工事ですが、天井及び天井内の鉄骨等に吹き付けております石綿、いわゆるアスベスト含有の耐火被覆材を撤去することとなっております。設計時の調査で、目視が可能な範囲において調査した結果、不良な点が見つかりませんでしたので、まず、天井材を撤去したあとに薬剤処理し、アスベストが飛散しない状態にした耐火被覆材を撤去する予定でございました。しかし、工事が始まり、全体の足場を組んだ状態で、天井内部、事前調査時以外の場所も含めてですが、確認したところ、耐火被覆材が飛散している状態になっておりました。また、天井材に

も多くそれが付着していることが判明いたしました。処理にあたっては労働基準監督署にも確認し、天井材全面を石綿アスベストと同等とみなし、扱うことが妥当であるという見解に達しましたので、そのため、耐火被覆材のみならず、天井材もあわせて薬剤処理して飛散しないような状態で、撤去する工法に変更いたしました。この変更により設計を見直す必要が生じたため、契約額を税込み1,626万8,040円の増額の6,438万2,040円とすることとし、平成28年12月12日に変更契約を締結いたしました。なお、工期につきましては変更はなく、平成29年2月28日の完成に向けて工事を今進めているところでございます。以上簡単ですが、工事請負変更契約についてご報告いたします。

波佐間清(教育長)

ありがとうございました。今の件につきまして、ご意見、ご質問がありましたらお願いをいたします。よろしいでしょうか。

(はい)

波佐間清(教育長)

はい、それでは、ないようでしたので報告済みといたします。

【報告事項】

下関市青少年補導委員の解嘱及び委嘱について

波佐間清(教育長)

続きまして、下関市青少年補導委員の解嘱及び委嘱についてお願いをいたします。伊藤部次長、よろしいですか。

伊藤信彦(教育部次長)

はい。下関市青少年指導委員の解嘱及び委嘱について報告させていただきます。資料13ページの方をご覧ください。この度、青少年補導委員設置規則第2条第3項の規定に基づき、下に書いてありますとおり、下関市青少年補導センター運営協議会から推薦され、下関市長より委嘱されましたのでご報告いたします。まず、補導委員ですけど、これは山の田中学校の先生の関係です。解嘱及び委嘱者ということで、解嘱者 吉永正宏先生、山の田中学校。同じく新たに委嘱者として黒瀬和也先生、山の田中学校の先生が新たに後任としてなられます。2番目、任期ですけども、28年の12月1日から29年の5月31日まで。これは残任期間ということになります。以上、ご報告させていただきました。よろしくお願ひいたします。

波佐間清(教育長)

はい。ただいま説明がございましたが、ご質問等がありましたらお願いをいたします。いかがですか。よろしいですか。

(はい)

波佐間清(教育長)

はい、それではないようですので報告済みといたします。

【報告事項】

下関市立図書館の臨時休館について

波佐間清(教育長)

続きまして、「下関市立図書館の臨時休館」につきまして、お願いをいたします。図書館政策課。

高森俊明(図書館政策課長)

図書館政策課でございます。よろしくお願いいたします。下関市立図書館の臨時休館について、ご報告いたします。資料14ページをご参照ください。下関市立図書館の設置等に関する条例第3条の規定に基づきまして、休館をいたすものでございます。休館期間は中央図書館が29年3月6日から3月10日まで。長府図書館が同じく2月26日から3月3日まで。彦島図書館が2月7日から2月10日まで。菊川図書館が2月28日から3月3日まで。豊田図書館が2月21日から2月24日まで。豊浦図書館が2月14日から2月17日まで。豊北図書室が2月28日から3月3日まで、それぞれ休館することとなっております。休館理由といたしましては、毎年行っております図書館の蔵書点検作業のために休館するものでございます。以上、ご報告いたします。

波佐間清(教育長)

はい。ただいま説明がございましたが、ご質問がありましたらお願いをいたします。はい、藤井委員。

藤井悦子(教育委員)

休館期間について、4日から6日という違いがあるのですが、これは図書館の規模によって休館期間が変わっているのでしょうか。

波佐間清(教育長)

はい、お願いします。

高森俊明(図書館政策課長)

そうですね。図書館の規模と蔵書数。蔵書点検ですので、書庫を含めた蔵書数。それと並びに作業にあたるスタッフの数もございまして、それぞれを勘案して日程を決めております。

波佐間清(教育長)

はい。ほかに質問はございませんか。よろしいでしょうか。

(はい)

波佐間清(教育長)

それでは、ないようですので報告済みといたします。

【報告事項】

「動き出す！絵画 ペール北山の夢」展開催について

波佐間清(教育長)

次は、チラシのほうであります、「動き出す！絵画 ペール北山の夢」開催について、説明をお願いいたします。はい、美術館。

中村美幸(美術館副館長)

美術館でございます。よろしくお願いいたします。下関市立美術館で、平成29年1月28日から3月12日まで開催される特別展「動き出す！絵画 ペール北山の夢 モネ、ゴッホ、ピカソらと大正の若き洋画家たち」について、ご案内させていただきます。お手元のチラシをご覧ください。このたびの展覧会は、サブタイトルに「モネ、ゴッホ、ピカソらと大正の若き洋画家たち」とありますように、大正という時代、様々な花開いた若き洋画家達の活躍を、彼らに影響を与えたヨーロッパの作家達とともに楽しめるボリューム満点の展覧会でございます。キーパーソ

ンとなるのが、ペール北山こと北山清太郎という人物です。大正期は、西洋美術の影響を受けて、新しい価値観や表現が日本の洋画にも登場してきた時代です。北山は、美術雑誌「現代の洋画」や「現代の美術」などを出版して西洋の美術を紹介するとともに、それらに刺激を受けて、自らの表現を追求し始めた岸田劉生や木村荘八ら若き洋画家たちの活動を、展覧会を開催したり、あるいはカタログを出版したりなどをして、献身的に支えております。画家達は北山をパリでゴッホら多くの若い画家達を支援した画材商のペール・タンギーという人物、ペールとは「親父」という意味なんですけれども、ペール・タンギーになぞらえて、ペール北山と呼びました。北山は後に、アニメーションの世界に足を踏み入れて日本最初のアニメーションを手がけた一人ともなっております。このたびの展覧会では、南は鹿児島市立美術館から、北は岩手の県立美術館まで全国の美術館・所蔵家からロダン、セザンヌ、ルノワールといった皆さんよく御存じの西洋の作家から、岸田劉生、高村光太郎、萬鉄五郎等々の名作を一堂に集めまして、当時の画家達が憧れた西洋美術と、その影響を受けて日本で展開した作品と資料を合わせて約200点展示いたします。大正という熱い時代の息吹を感じていただける展覧会かと思えます。多くの方にご覧いただきたい展覧会でございますので、ぜひ美術館に足を運んでいただきますよう、よろしく願いいたします。以上です。

波佐間清(教育長)

はい、今、パンフレットの方で美術館の説明がございました。何かご質問がありますか。
はい、林委員。

林俊作(教育長職務代理者)

セレモニーの予定とかはありますか。

中村美幸(美術館副館長)

はい。1月28日土曜日9時半から開会式を行います。また、ご案内はさせていただきます。

林俊作(教育長職務代理者)

また、案内状が来るのですね。では、予定に入れておきます。

中村美幸(美術館副館長)

よろしく願いいたします。

波佐間清(教育長)

はい。よろしく願いいたします。ほかにご質問が。よろしいですか。

(はい)

波佐間清(教育長)

はい。それではないようでしたら報告済みといたします。

【報告事項】

日中国際共同研究成果講演会の開催について

波佐間清(教育長)

続きまして「日中国際共同研究成果講演会の開催」につきまして、土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアムお願いいたします。

吉留徹(土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム館長)

土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアムです。お手元の資料の方の15ページと、今日、ようやく

間に合いましたチラシを置いておりますので、両方見ていただければと思います。日中国際共同研究成果講演会という事で「人類学から迫る古代長江流域の稲作農耕民」というタイトルで、先月の教育委員会でもお話ししましたように、29年2月18日に午前10時半から午後4時半、この教育センターの3階の大研修室で実施します。今まで日本と中国の人類学者と考古学者による国際共同研究グループで実施しておりました、平成26年度から3カ年に渡りましての共同研究の成果を紹介するという位置付けになると思います。この国際共同研究は、日本の稲作の起源地であります新石器時代の長江流域ですね、いわゆる揚子江流域なんですけども、日本でいえばこの新石器時代というのは弥生時代に相当する時代です。この人骨の調査を通じまして、土井ヶ浜の弥生人、あるいは日本人のルーツそのものの解明を目指していくということで、その中間報告的なものになるかと思えます。講師の先生方なんですけども、チラシの裏側を見ていただければ、鳥取大の医学部の先生、上海博物館の陳先生、東京大学の総合研究博物館、京都大学の人文科学の研究所、それぞれ人類学及び考古学で最先端の研究をされている方々です。うちの人類学ミュージアムの高椋と一緒に研究をしておりまして、その成果という形ですので、非常にお忙しい時期だとは思いますが、是非、ご観覧いただければありがたいなと思っております。非常にアジア最古の結核症例が出たりとかですね、非常に面白いテーマになっておりますので、是非よろしく願いいたします。以上です。

波佐間清(教育長)

はい。ただいま説明がございました。ご質問等がありましたらお願いいたします。

講師の高椋君ですが、学芸員、土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアムの彼ですが、中国の方に何度も発掘調査に行つて実績を、まだ若いんですけども挙げている若手のホープであります。是非、講演をまた聞きに行つていただければというふうに思っています。教育センターでありますので、よろしく願いをいたします。他にございますか。よろしいですか。はい、藤井委員。

藤井悦子(教育委員)

実施時間が10時半から16時半になってますが、お昼休みの時間は設けされているのでしょうか。

波佐間清(教育長)

はい、お願いします。

吉留徹(土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム館長)

はい。一応お昼休みは当然とりますが、食事とかいうのはこちらの方で用意しませんので、近くでとっていただくという形になろうかと思えます。

波佐間清(教育長)

他にございますか。お弁当を持って来ていただくか、近くで食べていただくかということになろうかと思えます。はい、お願いします。松田委員。

松田まさ子(教育委員)

例えば、午前だけとか午後だけの受講は可能ですか。その場合も申し込んだ方がいいのでしょうか。

波佐間清(教育長)

はい、お願いします。

吉留徹(土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム館長)

1つでも聞いていただければありがたいと思いますので、よろしく願いいたします。申し込みしていただければ、ありがたいと思いますので、よろしく願いいたします。

波佐間清(教育長)

もう、教育委員さんは席を準備しておきますので、是非。1つでも2つでも、途中で退席されても結構です。その辺はご自由に。興味があるところだけ聞かれても結構でございます。

はい。他にないようでしたら、先程申しましたように「旧四建ドックに関わる住民監査請求」については、最後にさせていただきます。

【その他】

波佐間清(教育長)

その他、日程3でございますが、委員の皆様で何かございますか。ありましたらお願いいたします。はい、吉井委員さん。

吉井克也(教育委員)

市議会の報告の中にも明治維新150年にむけて色々な質問もあったとのことですが、私の一つ情報提供をしたいと思います。江戸時代には、下関と萩を結ぶ街道が3本ありました。その中で特に幕末においては重要な役割を果たした街道は、赤間関街道中道筋でした。この街道は、萩往還が通っているかつての宿場町であった萩市の明木から出発し、美祢市の絵堂、秋吉、四郎が原を通り、旧山陽道と交わる下関市の吉田までですが、今この街道の整備が地元の皆さんの手で行われています。そして、街道の宿場であった3市の5地区が情報交流会を重ねて、先日赤間関街道中道筋連絡協議会が立ち上がったところです。

いままでは、旧街道の藪切りや歴史研修やガイド養成など各地区が思い思いに街道整備に取り組んでいましたが、今後は共同して、街道の整備充実にあたることとなります。明治維新にも重要な役割を果たした歴史の道赤間関街道の整備には、地域の努力だけでは力不足は否めず、今後関係3市にも理解と協力を頂きにこうということになっております。赤間関街道中道筋の皆さんが、街道整備に熱く燃えておられるということを情報としてお知らせしておきます。

波佐間清(教育長)

はい。ありがとうございます。またそういう話が来たときにしっかりとお聞きをしたいと思えます。他に委員の皆様で何かお知らせ等ありましたらお願いいたします。よろしゅうございますか。

(はい)

波佐間清(教育長)

はい。それでは、ないようでございますので、次回の日程であります。1月の教育委員会定例会は1月23日月曜日午前9時30分から、この教育センター3階中研修室にて開催の予定でございます。委員の皆様よろしいでしょうか。

(はい)

波佐間清(教育長)

ありがとうございます。

【議案審議】

第54号 平成29年度使用下関市立小・中学校一般図書採択について

下関市教育委員会会議規則第17条ただし書きの規定により、非公表

【報告事項】

旧四建ドックに関わる住民監査請求について

下関市教育委員会会議規則第17条ただし書きの規定により、非公表

【閉会の宣告】

波佐間清(教育長)

それでは、本日の議事全てが終了いたしました。これで定例会を終了したいと思います。皆さんお疲れでございました。

(お疲れ様でした)

署名

教育長

署名委員

署名委員

作成職員